

令和3年度 福井県原子力総合防災訓練の概要

※アンダーラインは今年度の訓練で初めて実施するもの

1 広域避難訓練 約350人 (参加者内訳は別添のとおり)

美浜発電所のPAZ圏およびUPZ圏の市町 (美浜町、敦賀市、若狭町、小浜市、越前市、越前町) が広域避難訓練を実施

<10月30日(土)>

(1) PAZ圏の在宅要配慮者の避難 (3人)

- 美浜町 (丹生・竹波・菅浜地区) からおおい町の「いきいき長寿村」に避難
- 竹波地区から警察車両による先導を実施

(2) 一般住民の避難 333人 (PAZ: 66人 UPZ: 269人)

- 避難先等については次頁「広域避難先」を参照
- 一時集合施設での放射線防護施設の起動 (美浜町中央小学校)
- コロナ禍の避難所確保対策の実施 (避難先市町の近隣市町の避難所やホテルに避難)

【近隣市町に避難所を開設】

美浜町→おおい町 (名田庄体育館) に避難 → 高浜町 (中央体育館) を開設 (*1)

(*1) 避難所開設訓練を実施 (受入要請→高浜町職員派遣→避難所開設→受入)

【ホテルに避難】

越前市→あわら市 (トリムパークかなづ) に避難 (*2) → 芦原温泉「美松」に避難

(*2) あわら市防災士会と連携した避難所開設訓練を実施

○半島部の住民を実動機関の支援により避難

- へり: 3機 (UH-1J: 陸自 SH60K: 海自 防災へり: 福井県)
- 船舶: 2隻 (YDT01: 海自 巡視船つるが: 海保)
- 高機動車: 2両 (陸自)

<実動機関による避難>

[]は避難住民数

地区		へり	船舶	車両
PAZ	美浜町 丹生・竹波・菅浜	へり 1機 (県防災へり) [3] 旧菅浜小学校 → 美浜町総合運動公園	船舶 1隻 (YDT01) [3] 白木漁港 → 小浜漁港	高機動車 1台 [3] 竹波防災センター→ 美浜町総合運動公園
	敦賀市 白木	へり 1機 (県防災へり) [3] 白木漁港 → 敦賀鞠山南HP	—	高機動車 1台 [3] 白木会館 → 敦賀港
UPZ	美浜町 新庄	へり 1機 (UH-1J) [3] 河川敷 (美浜町寄戸17-22-1) → おおい町総合運動公園	—	—
	敦賀市 立石、浦底、色浜	—	船舶 1隻 (巡視船つるが) [19] 敦賀発電所明神棧橋 → 敦賀港	—
	若狭町 岬	へり 1機 (SH60K) [4] 旧岬小学校 → おおい町総合運動公園	—	—

○外国人の避難（再掲28人 一般住民の内数）

- ・越前市内企業（アイソ・エイ・ダブリュー工業㈱、ナカヤ化学産業㈱、㈱福井村田製作所）と連携した訓練
- ・神山小学校 → トリムパークかなづ（ベトナム人3人・ブラジル人9人）
あいぱーく今立 → 芦原温泉「美松」（ベトナム人16人）
- ・Facebookによる避難指示の伝達、自動翻訳アプリ（ボイストラ）の活用

（3）福祉施設入所者の避難（14人）

- ・高齢者 やはず苑（美浜町）→ 楊梅苑（おおい町）（2人）
- ・障がい者 ライトホープセンター（越前町）→ 若越ひかりの村（福井市）（12人）
- ・施設内でのベッドの配置、トイレ・浴室までの動線確認

（4）要配慮者の放射線防護対策施設への移動・屋内退避（3人）

- ・今庄老人保健施設（南越前町）→ 今庄診療所（南越前町）

<広域避難先>

市町名	避難先		人数
美浜町 (やはず苑)	おおい町	一般（PAZ）	大飯中学校 58人
		一般（UPZ）	名田庄体育館 →高浜町中央体育館へ移動 127人 うち21人
	在宅	いきいき長寿村 3人	
	入所施設	楊梅苑 2人	
敦賀市	—	敦賀市立体育館（*4）	57人
若狭町	—	うみんぴあ大飯（*5）	34人
小浜市	—		23人
越前市	あわら市	外国人	トリムパークかなづ →芦原温泉美松へ移動 34人 うち18人
越前町 (ライトホープセンター)	福井市	入所施設	若越ひかりの村 12人
南越前町 (今庄老人保健施設)	南越前町	診療所	今庄診療所 3人

（*4）安定ヨウ素剤配布会場、防災講習会（*5）避難退域時検査・簡易除染会場

（4）安定ヨウ素剤の配布

- ・ドライブスルー会場および一時集合場所で配布（配布場所については、別紙「時系列行程」参照）

（5）避難退域時検査・簡易除染の実施

- ・うみんぴあ大飯、小浜市総合運動場の2か所で実施

2 屋内退避訓練等 約4,700人

自宅等における屋内退避訓練を実施（10/30）

- ① 住民が自宅等で屋内退避行動（窓を閉める・窓から離れる、非常時持出品準備）を実施
- ② 各市町のケーブルテレビによる屋内退避啓発 DVD 等の放映

3 交通対策訓練

県警による交通規制や交通誘導、道路管理者による道路状況の確認および情報共有（10/29、30）

- ① PAZ 圏への車両流入規制、交通規制や交通誘導（5カ所）
- ② 警察ヘリによる道路状況の把握、映像配信の実施
- ③ 道路管理者による道路パトロールおよび道路状況の情報共有（道路啓開）

4 関係機関初動対応訓練

県災害対策本部・現地災害対策本部等の設置、運営訓練（10/29、30）
（県庁、各市町庁舎、美浜 OFC）

区 分	回・時間 ※時間は開始予定時間	備考
福井県災害対策本部会議 （県庁/美浜 OFC [TV 会議]）	(10/29) 第 1 回 9:30～ 第 2 回 11:30～ 第 3 回 14:15～	知事、副知事、各部長、関西電力、 自衛隊福井地方協力本部、 福井地方気象台など関係機関が出席 （※櫻本副知事は第 1 回のみ参加）
国現地事故対策連絡会議 （美浜 OFC）	(10/29) 第 1 回 11:00～ 第 2 回 12:15～	※櫻本副知事出席（第 2 回） ※内閣府、滋賀県、岐阜県、関西広域連合参加
国原子力災害合同対策協議会 （美浜 OFC）	(10/29) 第 1 回 14:45～ (10/30) 第 2 回 8:50～	※櫻本副知事出席（10/29 のみ） ※内閣府、滋賀県、岐阜県、関西広域連合参加 （10/29 のみ）

5 その他

上記訓練のほか、以下の訓練を実施

- ・発電所における事故制圧訓練（空冷式非常用発電機の起動、大容量ポンプ車の設置等）
- ・緊急時モニタリング訓練（OFC、発電所から 30 km 圏）

6 訓練想定

美浜発電所 3 号機において、若狭湾を震源とした地震による外部電源喪失後、原子炉冷却材の漏えいが発生。さらに設備故障等により非常用炉心冷却装置による原子炉への全ての注水が不能となり、全面緊急事態となる。

7 参加機関・人数

約100機関 約1,800人

政府機関：内閣府、海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊 等

地方公共団体：福井県、滋賀県、岐阜県、兵庫県、奈良県、関西広域連合、美浜町
敦賀市、若狭町、小浜市、南越前町、越前市、越前町 等

関係機関：警察、消防、医療機関、福祉施設、交通運輸機関、原子力事業者等

令和3年度福井県原子力総合防災訓練 広域避難訓練 参加者内訳

【PAZ】 67人

区分	避難元市町		避難先		人数
要配慮者	美浜町	在宅	おおい町	いきいき長寿村	3
一般住民	美浜町		おおい町	大飯中学校	58
	敦賀市		敦賀市立体育館		6
合計					67

【UPZ】 285人

区分	避難元市町・施設名		避難先		人数
一般住民	美浜町		おおい町	名田庄体育館	106
			高浜町	中央体育館	21
	敦賀市		敦賀市立体育館 (安定ヨウ素剤配布まで)		51
	小浜市		うみんぴあ大飯 (避難退域時検査まで)		34
	若狭町		うみんぴあ大飯 (避難退域時検査まで)		23
	越前市		あわら市	トリムパークかなづ	15
			あわら市	芦原温泉美松	18
	社会福祉施設	美浜町	やはず苑	おおい町	楊梅苑
越前町		ライトホブセンター	福井市	若越ひかりの村	12
南越前町		今庄老人保健施設	南越前町	今庄診療所	3
合計					285

PAZ・UPZ総計					352
-----------	--	--	--	--	-----

【屋内退避】

美浜町		1,800
敦賀市		500
若狭町		600
小浜市		500
越前市		1,000
越前町		300
合計		4,700

屋内退避		4,700
------	--	-------

令和3年度 原子力防災訓練 時系列 10月30日 (土)

時刻		7:30	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
主要な事態の推移		美浜発電所		全面緊急事態 放射性物質放出 → O I L 2による一時移転									
P A Z 在 宅	丹生		避難 開始	→ 福祉車両	いきいき長寿村 (おおい町)								
	美浜町 竹波			→ 福祉車両 ※警察の 先導あり									
	菅浜			→ 福祉車両									